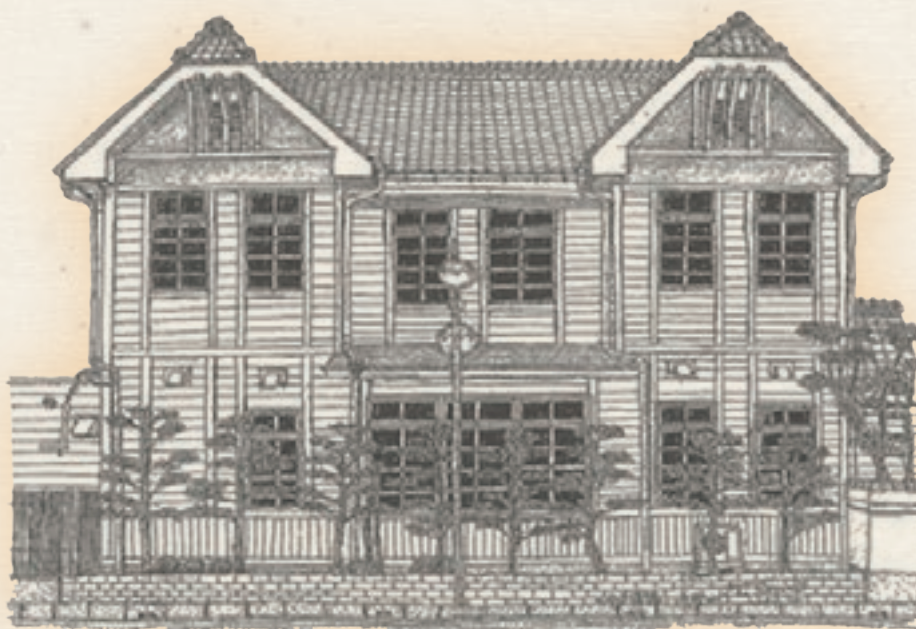


第79期 中間報告書

平成30年4月1日⇒平成30年9月30日



「人・食・味を豊に」



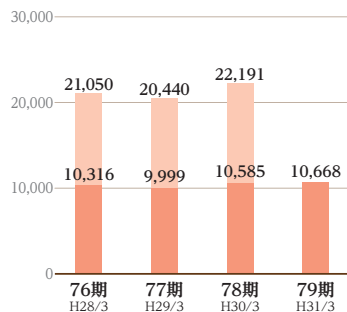


決算ハイライト

■ 第2四半期(累計) ■ 通期

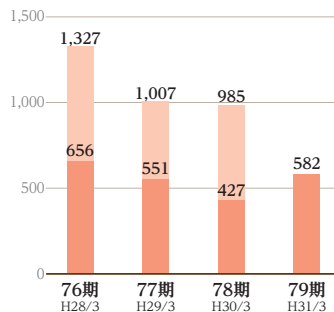
売上高

(単位:百万円)



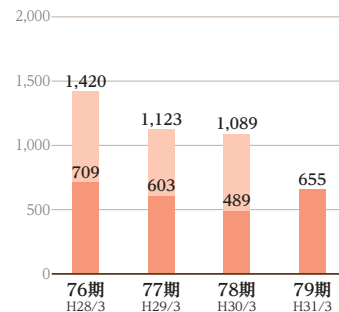
営業利益

(単位:百万円)



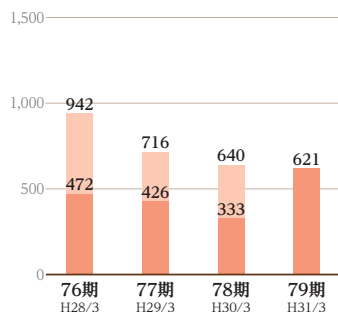
経常利益

(単位:百万円)



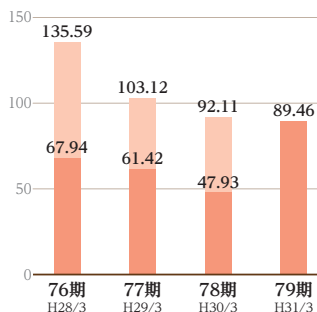
四半期(当期)純利益

(単位:百万円)



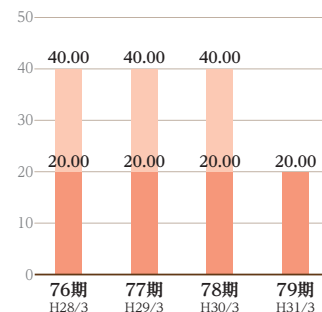
1株当たり四半期(当期)純利益

(単位:円)



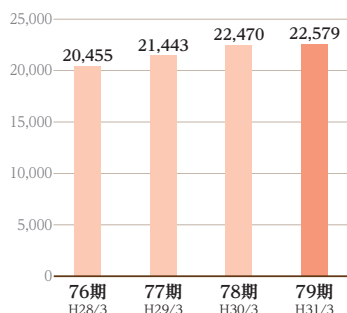
1株当たり配当金

(単位:円)



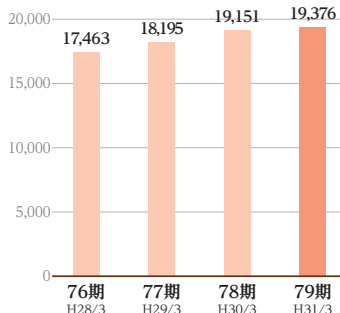
総資産

(単位:百万円)



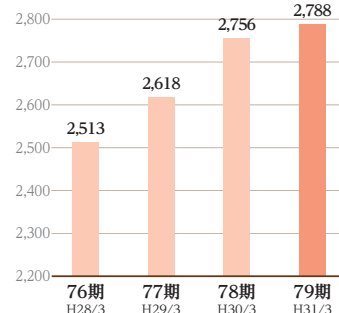
純資産

(単位:百万円)



1株当たり純資産

(単位:円)





ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに当社第79期第2四半期(平成30年4月1日から平成30年9月30日まで)の営業の概況と決算につきましてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年12月

代表取締役社長 **橋本 淳**

当第2四半期の概況

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益及び設備投資には底堅さが見られ、雇用・所得環境の改善傾向が続く中、個人消費は足踏みが見られましたが総じて緩やかな景気回復基調が続きました。しかし、全国各地で記録的な豪雨・猛暑等が少なからず景気に影響を与え、さらに米国の保護主義への傾斜やそれに伴う貿易摩擦の激化へのリスクの高まりと金融資本市場の変動の影響が懸念され、今後の動向は依然として不透明な状況が続いております。

食品業界におきましては、食の安心・安全に対する関心が一層高まるとともに、原材料価格の上昇が依然続く状況にあり厳しい経営環境が継続しております。

このような状況の中で、当第2四半期累計期間の売上高は10,668百万円(前年同期比0.8%増)、営業利益は582百万円(前年同期比36.3%増)、経常利益は655百万円(前年同期比34.0%増)、四半期純利益は投資有価証券の一部を売却したことに伴い投資有価証券売却益231百万円を計上したこと等により621百万円(前年同期比86.7%増)となりました。

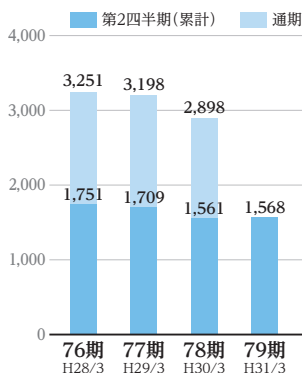
セグメント別の概要

チルド食品 部門



チルド食品部門は、受託がほぼ前年並みに推移し、売上高は1,568百万円(前年同期比0.4%増)、セグメント利益は162百万円(前年同期比12.2%減)となりました。

■セグメント売上高 (単位:百万円)



売上構成比

14.7%

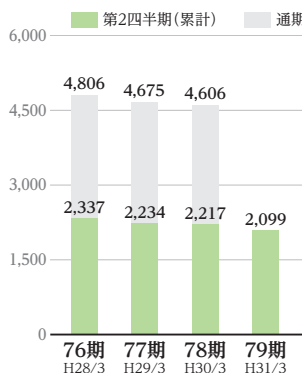


粉粒体 食品部門



粉粒体食品部門は、粉末スープの受託が伸び悩み、売上高は2,099百万円(前年同期比5.3%減)、セグメント利益は29百万円(前年同期比198.0%増)となりました。

■セグメント売上高 (単位:百万円)



売上構成比

19.7%

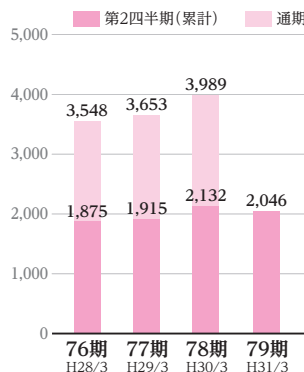


液体調味食品部門



液体調味食品部門は、鰻のシラスの漁獲が細る中、今年是不漁の為、うなぎのたれの市販用・業務用のどちらも売上が減少したことにより、売上高は2,046百万円(前年同期比4.0%減)、セグメント利益は215百万円(前年同期比22.1%減)となりました。

■セグメント売上高 (単位:百万円)



売上構成比

19.2%

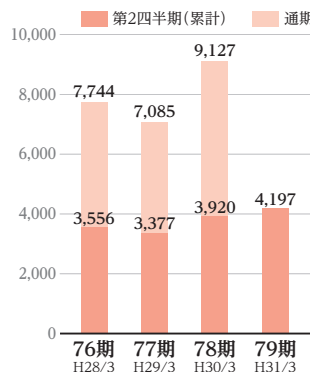


即席麺部門



即席麺部門は、大型のカップ麺の受託が順調に推移し、売上高は4,197百万円(前年同期比7.1%増)、セグメント利益は164百万円(前年同期は58百万円のセグメント損失)となりました。

■セグメント売上高 (単位:百万円)



売上構成比

39.3%

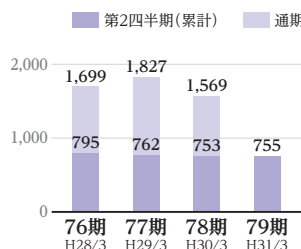


その他部門



その他は、水産物の取扱量が若干増加し、売上高は755百万円(前年同期比0.3%増)、セグメント利益は10百万円(前年同期比27.4%減)となりました。

■セグメント売上高 (単位:百万円)



売上構成比

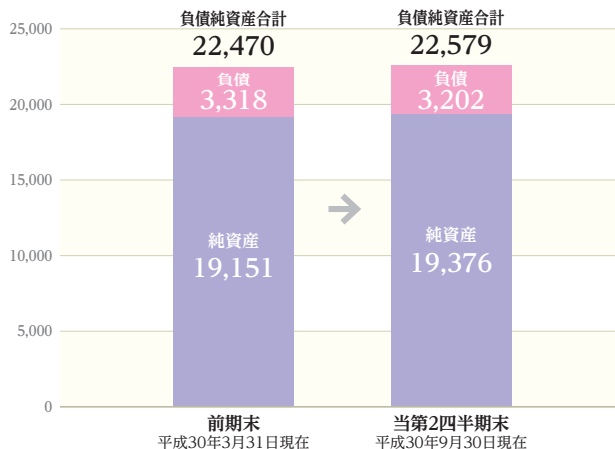
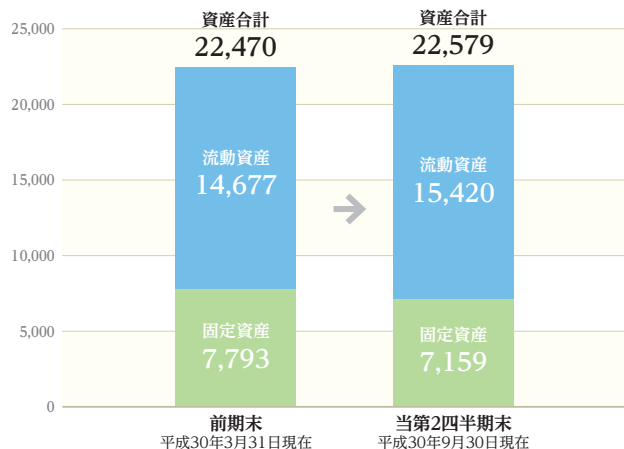
7.1%

決算の概要

貸借対照表の概要

(単位：百万円)

(単位：百万円)



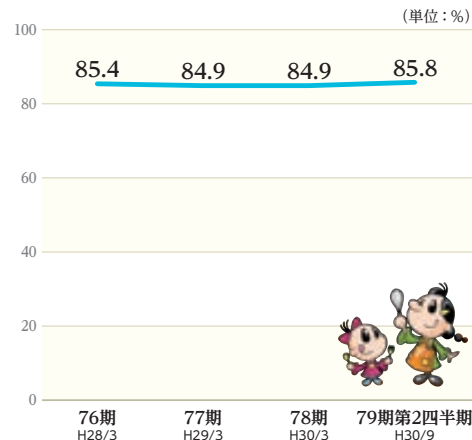
財政状態について

当第2四半期会計期間末における資産の部は22,579百万円となり、前事業年度末と比べ108百万円増加しました。これは主に、流動資産において現金及び預金が1,049百万円増加し、売掛金が278百万円、固定資産において投資有価証券が477百万円減少したことによるものであります。

負債の部は3,202百万円となり、前事業年度末と比べ116百万円減少しました。これは主に、流動負債において買掛金が235百万円減少し、未払法人税等が121百万円増加したことによるものであります。

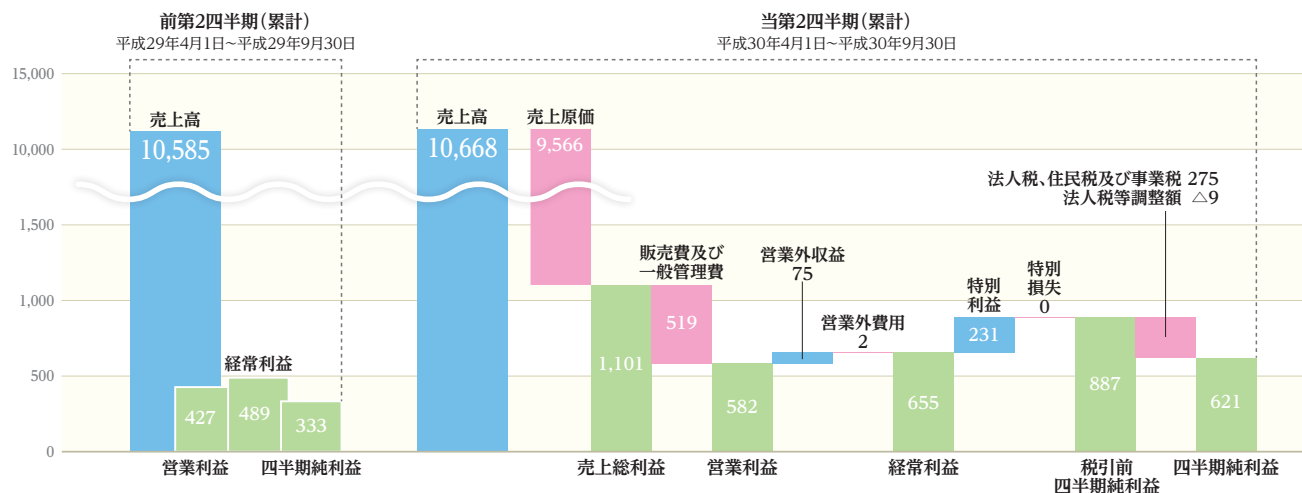
純資産の部は19,376百万円となり、前事業年度末と比べ225百万円増加しました。これは、利益剰余金が482百万円増加し、その他有価証券評価差額金が257百万円減少したことによるものであります。

自己資本比率の推移



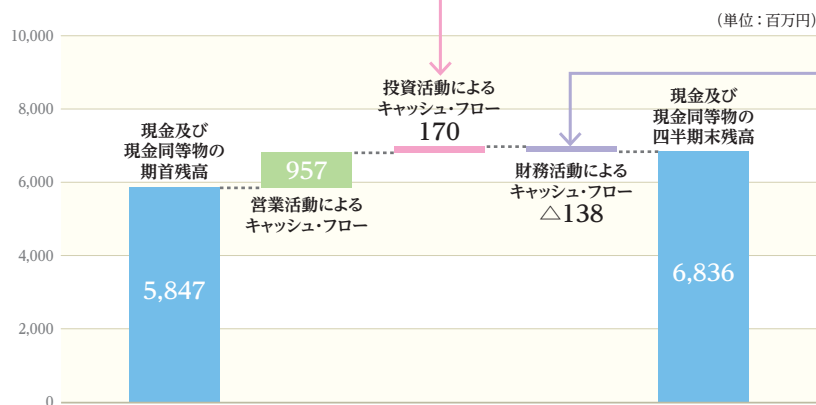
損益計算書の概要

(単位: 百万円)



キャッシュ・フロー計算書の概要

当第2四半期(累計)
平成30年4月1日~平成30年9月30日



投資活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期累計期間において投資活動により得られた資金は170百万円(前年同期は1,066百万円の使用)となりました。主な要因は、投資有価証券の売却による収入340百万円と有形固定資産の取得による支出109百万円です。

財務活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期累計期間において財務活動の結果使用した資金は138百万円となり、前年同期と比べ0百万円(0.0%)の支出増となりました。なお、財務活動による支出は、配当金の支払によるものです。



おすすめレシピ



当社製品「だし取り職人」「白だし」を使った ～レシピの紹介～

●ユタカフーズオンラインショップアドレス● <http://yutakafoods.co.jp/shop/>

きのこたっぷり! あごだしの和風スパゲッティ

1人前
363kcal



【材料(1人前)】

- スパゲッティ…1人前
- 玉ねぎ…1/4個
- ぶなしめじ…1/2パック
- えのき…1/2パック
- にんにく…お好みの量
- だし取り職人…1袋



使用した商品
焼きあご入
だし取り職人



- 1 最初に玉ねぎを炒めます。火が通ってきたらにんにくをお好きなだけ入れてください。また、炒めている間にスパゲッティを茹でておきます。



- 2 にんにくの香りがたってきたら、しめじ、えのきを入れて火が通るまで炒めます。最後に「だし取り職人」と茹でたスパゲッティを加えてください。



- 3 1～2分ほどよく混ぜて、海苔などをトッピングして出来上がりです。



食物繊維たっぷり! 蓮根と大豆の煮物

1人前
106kcal



【材料(4人前)】

- れんこん…100g
- 大豆の水煮…30g
- にんじん…100g
- みりん…大さじ1
- 白だし…大さじ3
- 砂糖…小さじ2
- 昆布…お好みで



使用した商品
白だし



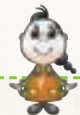
- 1 れんこんとにんじんを食べやすい大きさに切り、お鍋に入れて水300ccを加え、沸騰させます。



- 2 大豆の水煮、昆布、みりん、砂糖、「白だし」を加えて煮込みます。



- 3 煮汁が最初の8割くらいまで減ったら出来上がりです。



当社の概要

創 立	昭和19年10月21日
資本金	1,160百万円
本 社	〒470 - 2395 愛知県知多郡武豊町字川脇34番地の1
電 話	0569 - 72 - 1231(代表)
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・市販用及び業務用の液体調味食品及び粉粒体食品等の製造販売 ・マルちゃん製品の液体調味食品、粉粒体食品、チルド食品及び即席麺等の受託製造

★ユタカフーズの最新情報はホームページをご覧ください。

<http://www.yutakafoods.co.jp>

ユタカフーズ 検索

役 員

代表取締役社長	橋本 淳
代表取締役常務	香川 崇弘
取 締 役	牧 清忠
取 締 役	川合 信市
取 締 役	大茂 為継
取 締 役	中村 好伸
常勤監査役	奥田 裕治
監 査 役	津田 明人
監 査 役	石川 史志

事業所・工場



本社／本社工場



鳥取営業所／鳥取工場



株式情報

(平成30年9月30日現在)

株式の状況

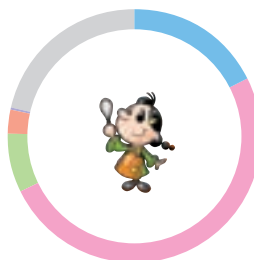
発行可能株式総数	35,000,000株
発行済株式の総数(自己株式1,883,805株を除く)	6,948,506株
株主数	2,158名
単元株式数	100株

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
東洋水産株式会社	3,533	50.85
MSIP CLIENT SECURITIES	255	3.67
株式会社榎本武平商店	210	3.02
ユタカフーズ従業員持株会	198	2.86
株式会社三菱UFJ銀行	101	1.46
株式会社三井住友銀行	101	1.45
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	93	1.33
株式会社愛知銀行	85	1.22
三井生命保険株式会社	80	1.15
中部飼料株式会社	80	1.15

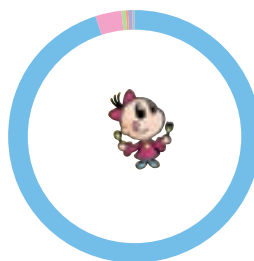
(注)持株比率は自己株式(1,883,805株)を控除して計算しております。

株式の分布



所有者別株式分布

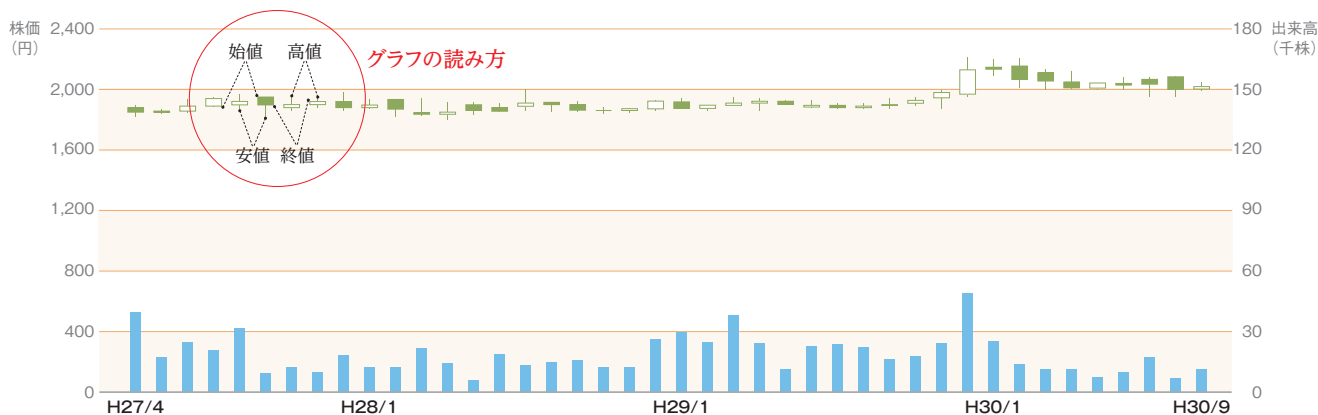
● 個人その他	1,568千株	17.75%
● その他国内法人	4,421千株	50.06%
● 金融機関	675千株	7.65%
● 外国人	265千株	3.01%
● 証券会社	17千株	0.20%
● 自己名義株式	1,883千株	21.33%



株主構成

● 個人その他	2,054名	95.18%
● その他国内法人	71名	3.29%
● 金融機関	11名	0.51%
● 外国人	6名	0.28%
● 証券会社	15名	0.70%
● 自己名義株式	1名	0.04%

株価・出来高の推移



株主優待のご案内

毎年3月末日現在の株主名簿に記載された100株以上所有の株主様へ、株主優待として自社製品を贈呈しております。

100株以上500株未満所有の株主様

800円相当の自社製品

500株以上1,000株未満所有の株主様

1,500円相当の自社製品

1,000株以上3,000株未満所有の株主様

2,500円相当の自社製品

3,000株以上所有の株主様

4,000円相当の自社製品

株主優待品例



株式に関するお知らせ

※ 単元未満株式の買取について

単元未満株式（100株に満たない株式）の買取を請求することができます。

当社では単元未満株式を買い取らせていただく「買取制度」をご利用いただけます。

買取制度 例…当社株式を120株保有の場合

120株
お持ちの
株式

単元未満株式を
市場価格で買い取ります
20株

100株
単元株式
(売買可能)

※ 配当金計算書について

配当金支払の際に送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当支払の都度「配当金計算書」を同封させていただいております。

※確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

株式に関するお手続き等について

お手続き	お問い合わせ先	
	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
株主名簿記載事項の変更 商号・氏名、住所、代理人選任、変更など	口座を開設した証券会社に お問い合わせください。	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 電話:0120-782-031(フリーダイヤル)
単元未満株式の買取請求 その他お手続きに関する事項		
未払い配当金	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 電話:0120-782-031(フリーダイヤル)	

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
[基準日] 定時株主総会・期末配当 中間配当	毎年3月31日 毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先（電話照会先）	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話0120-782-031（フリーダイヤル） 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店 および全国各支店で行っております。

